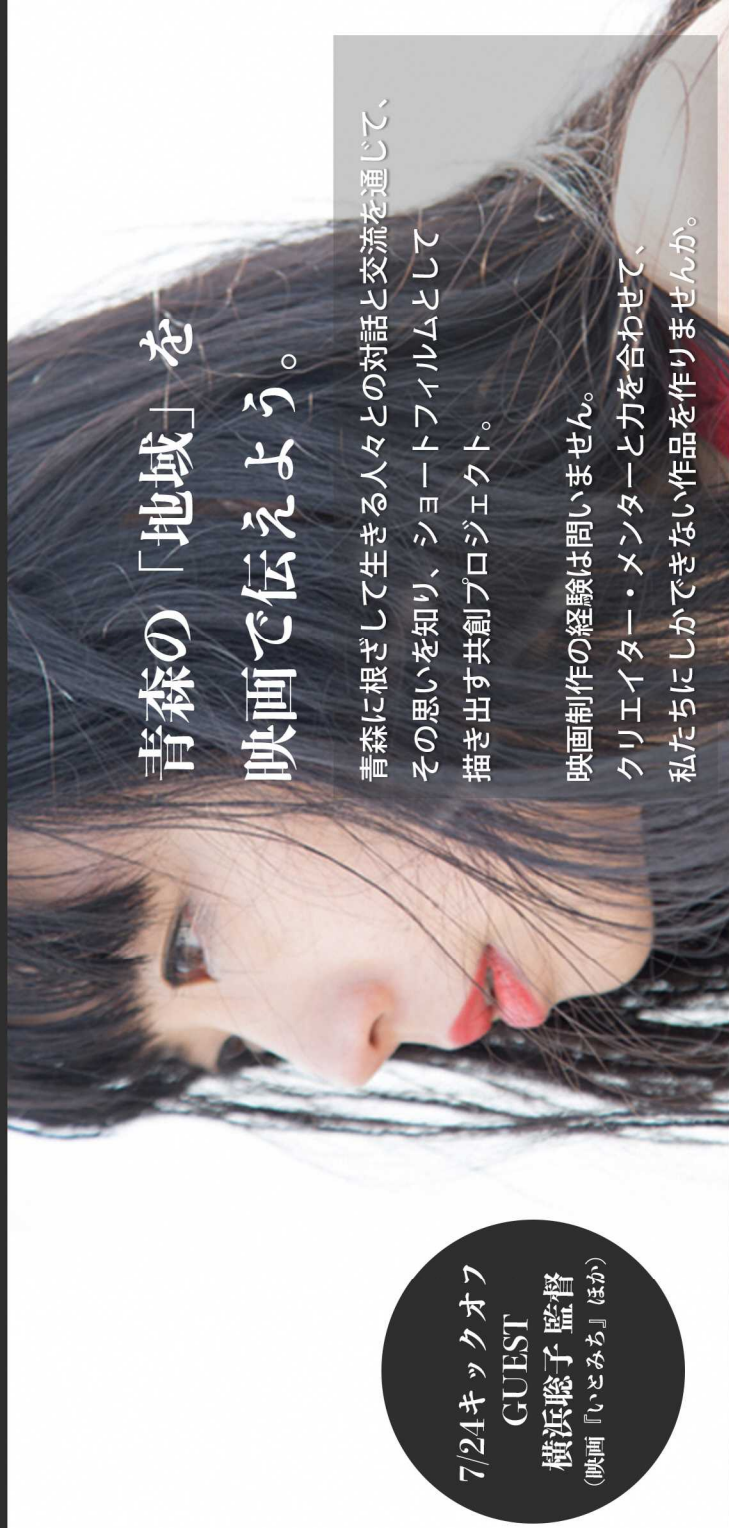


AOMORI SHORT FILM PROJECT 21-22

主催：青森県（『若者が描く』地域発信プロジェクト）

参加者募集 2021年7月14日(水)迄

応募はこちら



7/24キックオフ

GUEST

横浜聡子 監督
(映画『いとみち』ほか)

青森の「地域」を 映画で伝えよう。

青森に根ざして生きる人々との対話と交流を通じて、その思いを知り、ショートフィルムとして描き出す共創プロジェクト。

映画制作の経験は問いません。
クリエイター・メンターと力を合わせて、私たちにしかできない作品を作りませんか。

プロジェクト概要

- ・青森県の「ヒト・モノ・コト」を題材にした短編映画を2年かけて制作
- ・1年目は地域づくりを学ぶワールドワークなどの研修を中心に実施
- ・2年目は決定した脚本をもとに撮影を実施

※撮影編集はプロ主体、参加者は制作や演出・撮影サポートを担当

※メイキング映像に参加者として映り込む場合があります

※クリエイターやメンターが参加者を全面サポート

・完成した作品は映画館での上映やWEBでも公開予定

・下記スケジュールの参加に要する交通費を支給

スケジュール

2021年7月24日：キックオフ（弘前市）※オンラインでの参加可

2021年9～12月：ワールドワーク（2回程度）、座学（地域の取り組み

映像制作等について）※いずれも土日予定、夕方まで

2021年9月～： 草案（構成案）検討開始

2022年3月： 脚本完成

2022年4月～： 撮影（時期は脚本内容により決定）、編集期間

2023年1～2月： 県内映画館での上映、舞台挨拶

募集について

募集期間：2021年7月14日(水)迄

活動期間：①2021年7月～2022年3月、②2022年4月～2023年3月

※①のみ参加可

募集人数：20名程度（応募状況により選考あり）

応募条件：原則県内在住の概ね16～29歳迄

上記スケジュールに参加できる方

応募方法：チラシ上部のQRコードよりアクセス&エントリー

(<https://forms.gle/oqs3ZfGgXu3QoSvKA>)

問い合わせ：017-734-9075（青森県 企画政策部 地域活力振興課）

chikatsu@pref.aomori.lg.jp

プロジェクトチーム

▷クリエイター

下田 翼 プロデューサー・クリエイティブディレクター

1986年東京都生まれ。2015年に青森県弘前市に移住。

地域の魅力をよそもの視点から発掘し、クリエイターと協業して

コンテンツ化させることを生業としている。青森県や弘前市、

RINGMUSUMIなど地域PR映像を多数プロデュース。



「君は笑う」（過去制作作品）<https://youtu.be/HQIPzohlkz8>
沖縄国際映画祭出品作品。高校生が葛藤しながら自分らしさを見つけていく田舎の家族を描いた物語。県内学生が脚本骨子を担当。

藤代 雄一朗 映像作家

1984年東京都生まれ。2016年DRAWING AND MANUALに参加。

2021年独立。SEKAI NO OWARI・サンボマスター・くるり・

FoorinのMVなどを手がけ、2019年には新潟県の中編映画

「ボケヒツツコミ」を監督。青森県のPR映像なども制作している。



▷メンター

辻 正太 起業家

1982年奈良県生まれ。株式会社まちなかキャンパス代表取締役。

株式会社BOLBOPに参画し、弘前拠点の立ち上げのため移住。2017年

「世代や地域を越えて多様な人々が学びあい、ともに未来を切り

拓く」をコンセプトに、コラーニングスペースHLS弘前を設立。



堀江 洋生 インキュベーター

青森市生まれ。2016年から株式会社MAKOTOにて、地域コミュニ

ニティ支援、インキュベーション、東北の起業家・経営者・クリ

エーターとのイベントを企画。2020年、青森にUターンしアワ

イ合同会社を設立、同代表。



高野 明子 デザイナー・プランナー

仙台市生まれ。2016年に企画・デザイン事務所「WALTZ」設立。

印刷物やグッズのデザイン、展覧会、イベント・ワークショップ

などの企画・運営、ウェブメディアの企画・編集、アーティスト

や作家の活動支援を行っている。2021年春より弘前市在住。

